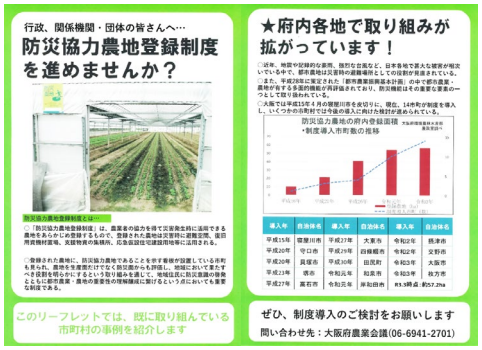
08 一般社団法人 大阪府農業会議

大阪府で防災協力農地の拡大と住民に理解を促進！



防災協力農地登録制度のリーフレット

対面での聞き取り調査の様子

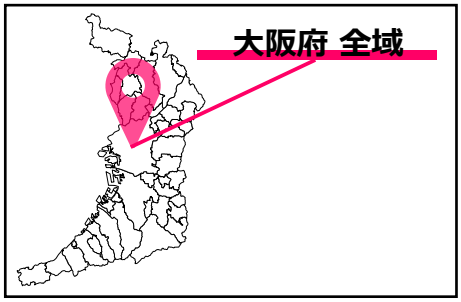
都市農業地域共生推進等支援事業

01 地域支援型

防災協力農地の導入

導入事例を誌面にて掲載

寝屋川市防災協力農地の様子



事業の背景

＜現状＞

府内農地面積は1万2,823ha（2018年）。市街化区域内農地は3,335haで、そのうち生産緑地は1,927haとなっている。

＜課題＞

・府内43市町村のうち、防災協力農地に取り組むのは12市町と3割程度にとどまっている（2019年）。

・大阪府内農地は防災空間等の多様な機能を有しているにもかかわらず、府民に十分に認知されていない。

・既に同制度を導入した地域においても、防災協力農地の登録が進まないケースが散見している。

取組概要

◆実施体制

府内の市町村、農業委員会、JA等の農業関係団体とのネットワークを生かした体制により、防災協力農地の推進及び府民への都市農地の防災機能の理解醸成に取り組む。

◆取組内容・効果

・府内で防災協力農地制度についてヒアリングを行い、先進的に取組んでいる６市の導入の経過や制度の概要、課題などを取りまとめた資料を作成。

・防災協力農地の受益を受ける地域住民を対象に、都市農地における防災機能について情報提供を行うとともに、対面での聞き取り調査を実施。